

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 —取組報告—



令和5年(2023年)9月29日(金)
箕面市人権文化部文化国際室
箕面市国際交流協会

－目次－

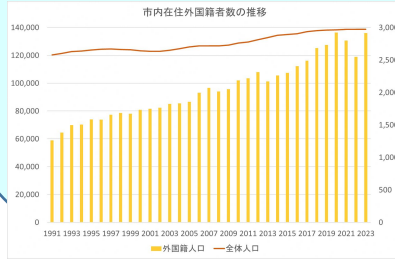
- ・市の概要
- ・事業に参画した効果および課題について
- ・これからについて



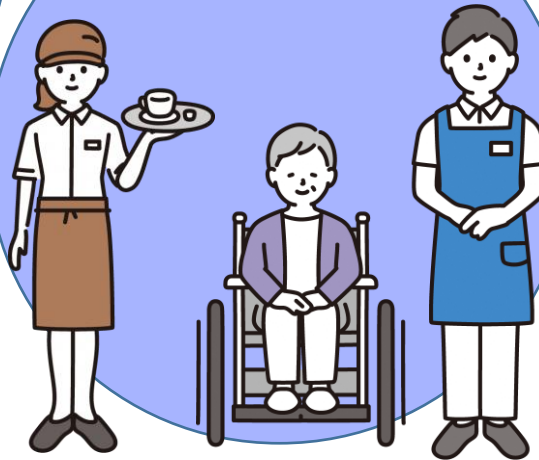
市の概要

外国籍住民の増加

2,935人（2023年8月末）
10年間で約34%増加



「特定技能」の新設

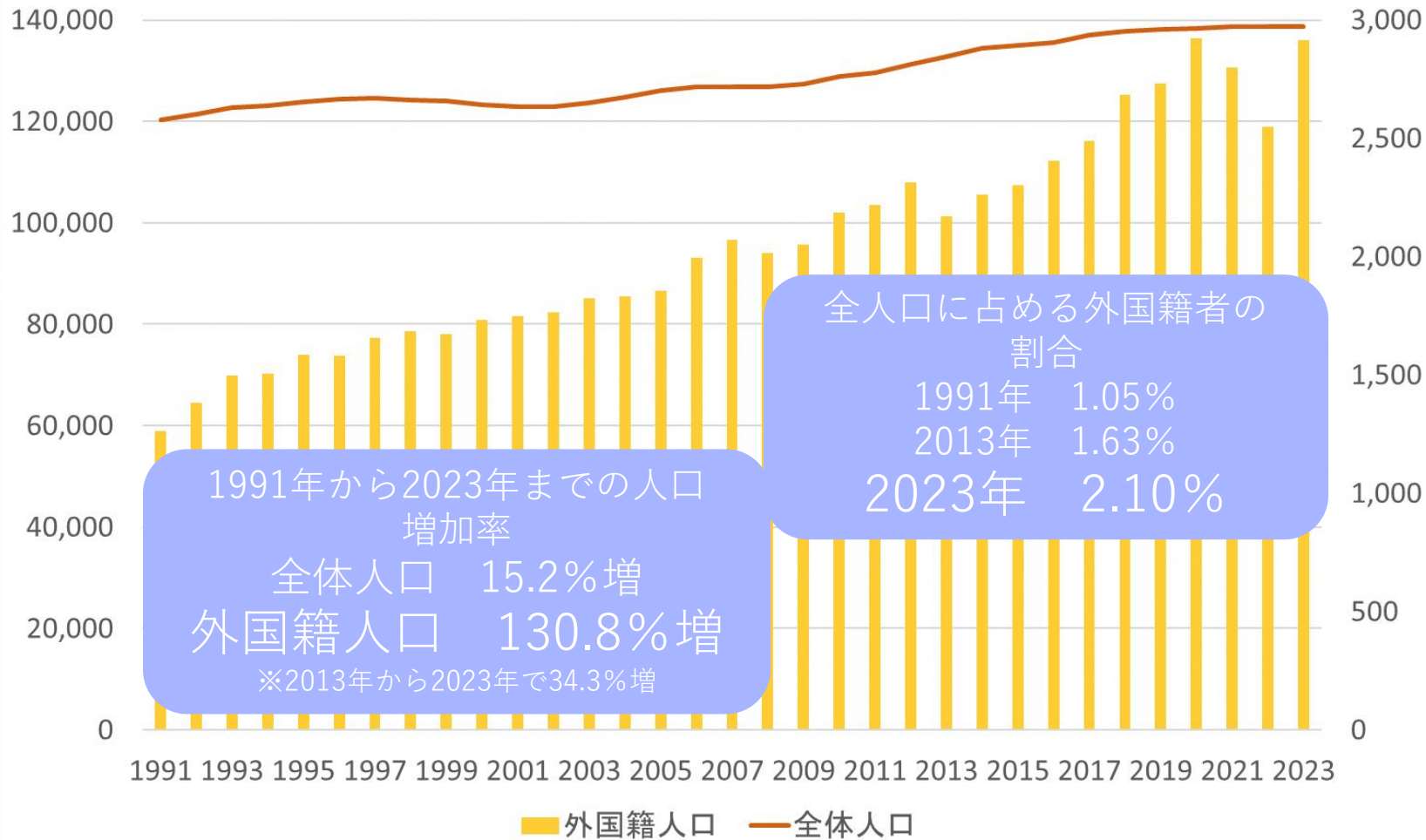


箕面市国際化指針

平成24年(2012年)3月策定



市内在住外国籍者数の推移



市の概要

日本語教育推進事業

日本語教育推進事業
(文化国際室)

- ・文化庁への申請、実績報告
- ・市予算確保

- ・放課後日本語教室の実施、報告

放課後日本語教室
(人権施策室)

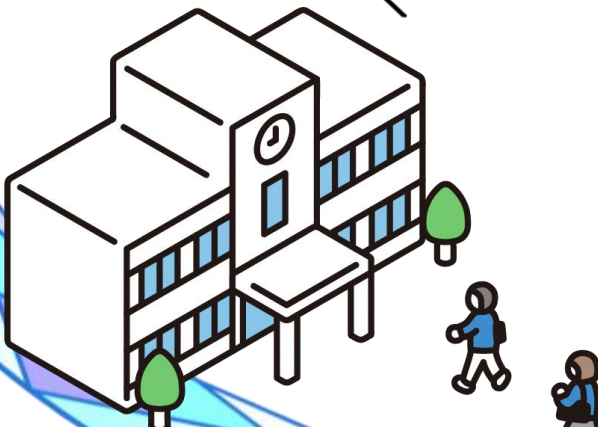
- ・地域日本語教室の実施、報告

地域日本語教室
(箕面市国際交流協会)

事業に参画した効果および 課題について

放課後日本語教室

学校：7校
生徒：9名
言語：英語、モンゴル語、
中国語、韓国語

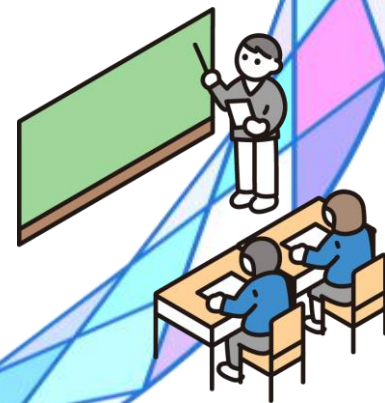


成果

- ・言語の習得
- ・習熟度の学校内での共有
- ・持続的な学習環境の確保
- ・阪大大学院や国際交流協会との連携

課題

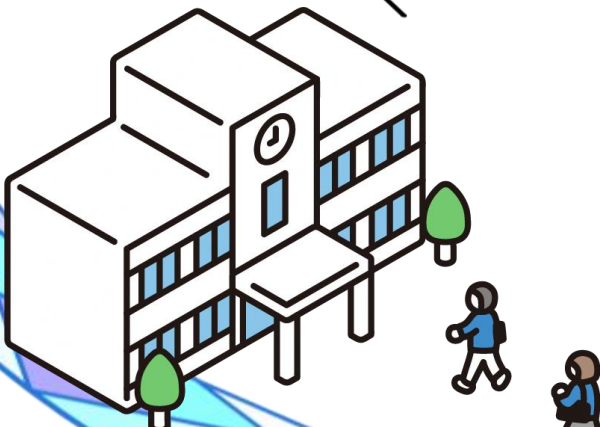
- ・人材不足



事業に参画した効果および 課題について

地域日本語教室

市内4か所・6教室
登録者：135名・28カ国
・教室型&保育
・1対1（アドバイザー）

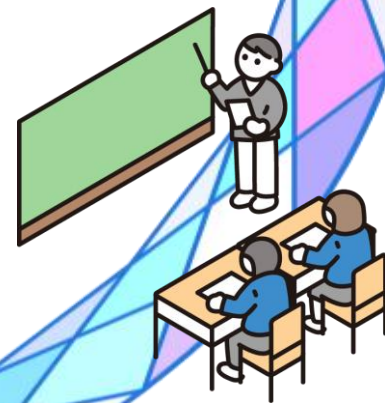


成果

- ・ 自律的なボランティア活動
- ・ 外国人市民の地域への入口
- ・ 居場所としての日本語教室

課題

- ・ 学習者の増加
- ・ 子どもの参加







これからについて

- **ニーズの多様化**
(子ども、学習歴、居場所など)
- **多様な担い手の連携**
(大学、地域団体、学校など)
- **持続的な地域づくりとして**
(予算、施策、地域のしくみ)



ご静聴ありがとうございました